

37.5歳(読者平均年齢)、目からウロコのワードローブ術とエクササイズ

OCEANS

「走る」
「食べる」「鍛える」
三日坊主にならない
大人の
⑧トレーニング術

オーシャン

3

MAR. 2013
¥780

「デザインだけ」
「機能だけ」じゃダメなんです

「カラダを動かす」が
楽しくなる服

コyajに似
「イタリア」の

ドルチェ&ガッバーナ
クルーズコレクション

気分が良くなる、新しく
2013年買い替え財布
大本命

大人が本当に欲しかった 「飽きない服」と 「いいカラダ」

37.5歳になって気になってきた、2つの“モノ”

大人の人気ブランドから選んだ本当に欲しい服

A.P.C. / エルメス / グッチ / クルチアーニ / クロムハーツ / ソフネット / サタデーズ / サーフ / ニューヨーク /
ジェームス / バース / ディーゼル / ネサーンズ / ノンネイティブ / ハタゴニア / バテック / フィリップ / パラブーツ / バンズ / ビズビム /
プラダ / ラルフ・ローレン / リーバイス / ルイ・ヴィトン / ロレックス / ロンハーマン etc.

10の目線

若かりし頃はもちろん流行に従い、それに伴う「靡り」も経験してきた。だけど、そんなお洒落からはそろそろ卒業したい。そこで今回は、オヤジともコドモとも思われたくない微妙なお年頃の37.5歳だから似合う物、欲しい物を、10の目線で徹底リサーチ。オージャンズ世代にとつての「飽きない服」の大特集、ぜひ参考にされたし。

COASTAL CULTURE

オーシャンズに
欠かせない
あの空気



UPDATE

今また気になる
“昔馴染み”の
存在



ACCESSORY

大人の階段を上る
次なるアクセとは？



MASTERPIECE

必ず揃えたい
必要最低限
ワードローブ



BRAND

頂上ブランドの
指名買いリスト



DENIM

絶対に似合う
デニムのルール



COLOR

37.5歳が
迷ったときに
選ぶ色



COMFORT

「気持ちいい」も
シェアする
時代です



SHOES

これからも
履き続けたい
8つの靴



DOMESTIC BRAND

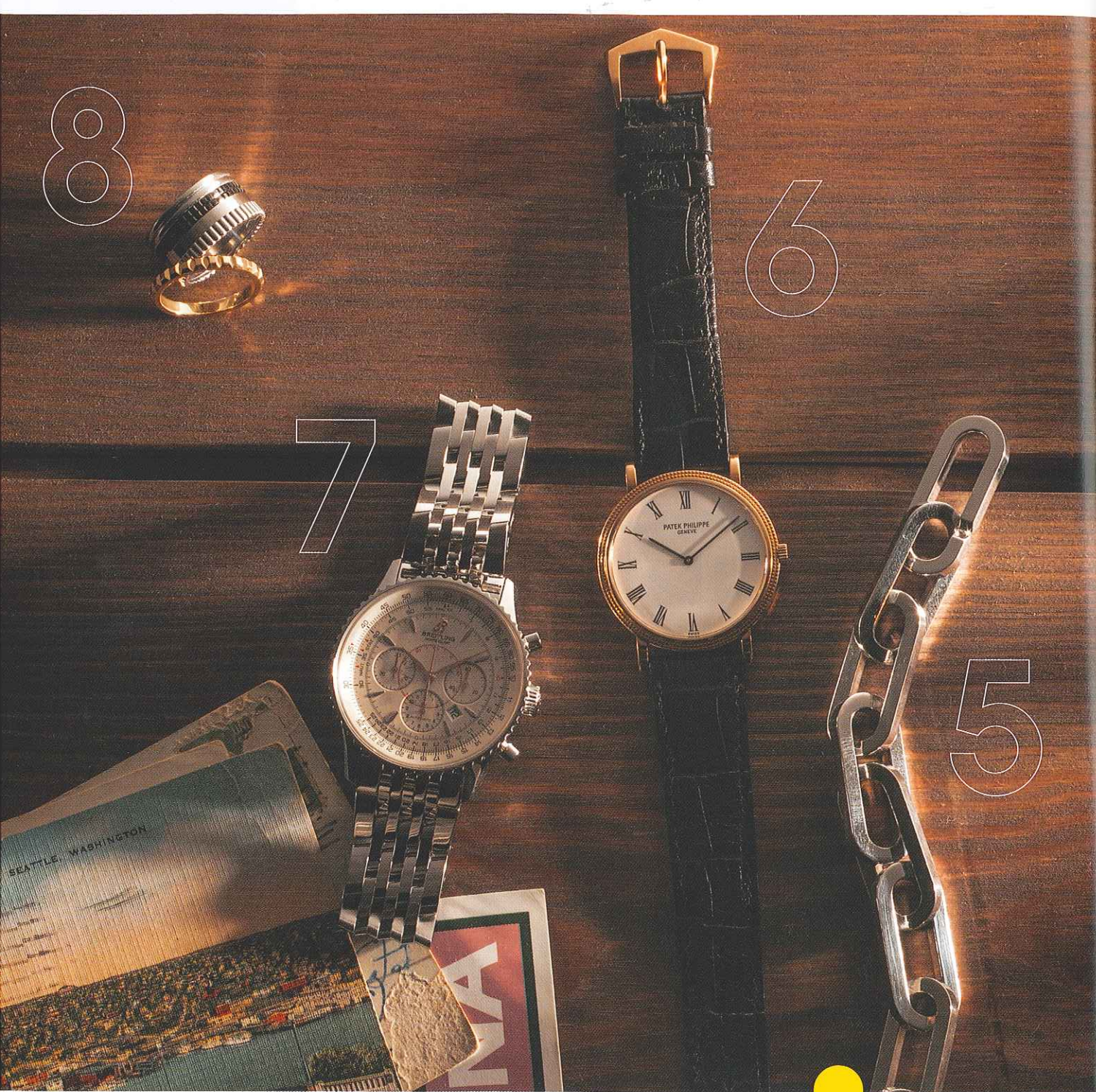
同世代による
東京ブランドの
魅力



飽きない服

結婚指輪以外の「ずっと

「気分に合わせて」選んできたアクセサリも、「いい大人」になったらブレない価値のモノ

プシュロンの
「キャトル」リング

「4」を意味する「キャトル」は、4層のデザインが特徴のリング。ワイルドなゴールドを挿した「キャトル ブラック」は昨年登場した注目の新作だ。その気分に合わせてナローリング(下)をつけるのもオススメだ。上●K18WG×BG 49万3500円、下●K18YG 3100円/ともにプシュロン

7 プライトリングの
「モンブリラン38」

初めて回転計算尺を搭載した初代クロノマットをベースにしたモンブリラン。着ける人の嗜好が窺える「名刺代わり」に打ってつけなこの一本は、ブランド史上最小の38mm径がオススメだ。華奢な日本人に最適な「腕に着ける計器」である。SSケース、38mm径、自動巻き。60万9000円/プライトリング(プライトリング・ジャパン)

6 パテック フィリップの
「カラトラバ」

丸形時計のデザインの規範ともいわれる、機械式時計の最高峰ブランドの代表モデル。「クレード・パリ」と呼ばれる鉄打ち模様のベゼルが、二針のシンプルなフェイスに彩りを添える究極のドレスウォッチである。「Ref.5120」K18YGケース、35mm径、自動巻き。203万7000円/パテック フィリップ(パテック フィリップ ジャパン)

5 ディン ヴァンの
「マイヨン」シリーズ

いい大人であればハードな見た目のアクセサリは、その選び方には慎重になりたい。鎖をモチーフにしたこちらは有名ジュエラーで技術を磨いたデザイナーによる仏ブランドの定番。力強さと繊細さが絶妙なバランスで共存する。こんなデザインなら子供っぽく見える心配もないのだ。Sv 10万3950円/ディン ヴァン(ビーシーアイエルジャパン)

着けていたいアクセサリ」

が欲しくなる。大人の階段を上る37.5歳へ贈る、ずっと着け続けられる装飾品ガイド。

4 タグ・ホイヤーの
「モナコ クロノグラフ」

映画「栄光のル・マン」に出演したステイブ・マックウィーンに巻かれていたのをきっかけに、その名が一気に広がった人気モデル。ブルーダイヤルの大ぶりのスクエアケースとエレガントなエキゾチックレザーのベルトは、焼けた男の腕に良く似合う。SSケース、縦47.45×横39mm、自動巻き。58万8000円/タグ・ホイヤー

3 ロレックスの
ヴィンテージの「デイトナ」

自分の生まれ年のヴィンテージウォッチもずっと着けていたいものの筆頭株。なかでも、その価値を年々上昇させているロレックスのデイトナなら、問答無用で「一生モノ」の座を与えられる。こちらは通称「手巻きオイスター」と呼ばれる稀少な1970年代製。人と被らないのもヴィンテージの魅力である。参考商品/ロレックス(ケアーズ)

2 クロムハーツの
プレスレット

武骨さがウリのクロムハーツのプレスは、あえて華奢なデザインを選べば格好を問わず着けられる。精緻に刻まれた細かな意匠は使い込むほどに陰影が重厚になり、「自分だけ」の一本に成長。まさに長い付き合いが前提なのだ。素材はともにSv。右●7万4550円、左●4万6200円/ともにクロムハーツ(クロムハーツトキョー)

1 ティファニーの
ゴールドネックレス

ゴールドのアクセこそ、歴史あるジュエラーで選びたい。ティファニーのネックレスは、人気の鍵と錠前のチャームのダブル付けがオススメだ。素材はすべてK18YG。チェーン14万7000円、チャーム(錠前)21万5250円、チャーム(鍵)5万925円/すべてティファニー(ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク)